

# 木の葉に保全の願い

いきものイキイキ相生山まつり実行委員会のメンバーが、ヒメボタルが生息する相生山緑地（天白区）で開いたまつりで作った寄せ書き「相生山の樹」を河村たかし市長に贈った。緑地内には市の道路建設計画があるが、工事を中断して環境への影響を専門の検討委員会が調査中。

緑地保全を願う寄せ書きは、樹木をイメージした四枚。「森の妖精ヒメボタルを守って」「道路よりホタル」など、参加者が書き込んだ木の葉形のカード計百七十四枚が張ってある。小池敦夫緑化推進課長＝写真右から2人目＝が受け取った。

## 相生山緑地 市民が河村市長に寄せ書き



まつりは五月に地域住民ら千人が参加し、探鳥会や会議、ホタル観察などを開催。事務局の高岡立明さん（六）は「まつりの報告書をまとめ、地元の声として市の検討委に提出したい」と話していた。